

交通安全のポイント

令和6年8月24日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（8月23日現在の概数）

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,747件 (-20件)	31人 (-5人)	17人 (-2人)	2,075人 (+30人)

2 交通死亡事故が連続発生！

令和6年8月23日、南会津郡南会津町地内の国道401号において、90代男性が普通車を運転中にトンネル入口の外壁に衝突し、死亡した交通事故が発生しました。

県内では、8月19日にも田村郡小野町地内で発生した正面衝突の事故で、高齢運転者が亡くなる交通事故が発生しています。

福島県では、一度交通死亡事故などの重大事故が発生すると、全県内に波及し、各地で続発する傾向があります！県民1人ひとりが、交通事故を起こさない・遭わないように注意しましょう！



3 交通安全のアドバイス

ドライバーの方へ

- 体調管理はしっかりと！
運転を開始する前に、安全に運転出来る体調・気持ちかをもう一度確認しましょう。寝不足、体調が悪い又は精神的に気分が優れないなどの不調があるときや、身体機能の衰えなどで運転に不安があるときは、**運転しない勇気！**
交通事故は、決して他人ごとではありません。**運転に自信が無くなってきた方は、ぜひ警察署や運転免許センター、#8080（シャープハレバレ）に相談してください。**
警察官や専門の職員と一緒に、安全運転について考えてみましょう！
- スピードは控えめに！
夜間や早朝、山間部などは、車の交通量や歩行者が少なく、スピードを出しがちになりますが、**スピードを抑えて運転**しましょう。
- 前方左右をよく見て運転に集中しましょう！
一瞬の気の緩みが重大事故に直結します。
運転中は**運転に集中し、前方左右をよく見て運転**をしましょう！
- 疲れを感じる前に休憩を！
運転中は、**疲れや眠気を感じる前に休憩をとることが大切です！**
余裕を持った運転計画と休憩で交通事故防止に努めましょう。

正しいシートベルト着用の徹底

皆さんは全席でシートベルトを着用していると思いますが、シートベルトは**正しく着用しないと胸部や腹部などに重大な怪我を負う可能性**があります。

シートベルトを着用する際は「肩ベルトが首にかかっていないか？又は脇の下を通したりしていないか？」「ベルトがねじれていないか？」「腰ベルトは骨盤を巻くように締まっているか？」などを点検すると共に、**こどもには必ず、チャイルドシート又はジュニアシートを正しく使用**させましょう！